

令和3年度 第3回 神戸中学校学校運営協議会 実施報告書

- 1 日 時 令和3年8月20日（金）9：00～10：40
- 2 場 所 神戸中学校会議室
- 3 出席者 委員：是枝徳義，山本陽子，阿部雅登，兼丸良政，
北村 武，高山 剛，松畷康博，木村元彦（学校長）
学校教職員：草川哲郎（教頭），樋口智己（教頭），
早川宜成（教務主任），市川雅章（1年担当）
欠席：林佳代子（委員）

4 あいさつ（委員長）

新型異なウイルス感染症の拡がり心配されており，三重県内や鈴鹿市内でも増加傾向にあり，子どもたちの感染も気になる。今日は，登校日ということで，子どもたちの元気な姿が見られることはうれしい思いでいる。

5 生徒の様子への参観

オンラインを利用して実施した平和学習の様子を参観する。

6 報告

（1）第2回学校運営協議会実施報告書

学校長から，事務局で取りまとめた実施報告書の確認を依頼し，了承を得る。

（2）学校や生徒の様子について（別紙学校通信等）

学校長から発行済学校通信等をもとに最近の学校生活の状況について説明する。

（3）通学路等危険箇所点検結果について

学校長から，令和3年7月31日までに実施した神戸中学校区危険箇所点検の実施結果について説明する。

教育委員会事務局教育支援課に報告した危険箇所について，改善が必要な箇所については，改善要望を鈴鹿市道路保全課に提出していくこととする。

また，今後も継続して危険が認められる箇所については情報共有を行っていくことを確認する。

（委員からの意見等）

- ・交差点での飛び出しの危険性を指摘する地域の声が多いので，自転車のマナーを指導することも必要である。
- ・交差点での一旦停止の指導とともに通学路の徹底もお願いしたい。
- ・ヘルメットの必要性を伝えていくことも必要である。

7 協議（生徒の様子について）

学校長から、平和学習の授業の様子を参観いただいた感想を求める。

また、出席した教員及び教頭から、交通指導に力を入れてきたことや、不登校などの課題が継続していること、室長会などを通じて生徒の声を反映させたり、生徒の主体性を育てていること、様々な力を持っている生徒が多いこと、集団になると団結する力がすごくあると感じることなど、近年の生徒の様子について説明する。

（委員からの意見等）

- ・スクリーンに集中し、メモを取りながら聞いている姿にすごいと思った。
- ・講師の加藤さんの話に、まじめに耳を傾けている姿に感心した。
- ・講師の方が、感情や気持ちを込めて生徒に話しかけられていることが、よく伝わってきた。
- ・どの生徒も真剣で真面目に聞いている様子が、とてもよかった。
- ・経験者の話を直接聞くことができ、貴重な学習と思った。
- ・集会とは一味違い、教室で集中して聞いている姿も印象的であった。

（学校長・出席教員）Wi-Fi（ワイファイ）環境が整ったことで、動画などもスムーズに視聴することができるようになった。

- ・聞く力が子どもたちにもついてきていると感じた。
- ・教師側も生徒側もICTに慣れてきていると思う。

（学校長・出席教員）ミートの機能をここまでできるようになってきたのは、これまで1年間の成果ととらえている。

8 協議（修学旅行の実施について）

学校長から、新型コロナウイルス感染症の拡がりの影響から、教育委員会との協議や通知等に基づき、目的地（訪問先）を三重県内に変更することとなったことについて説明する。

（委員からの意見等）

- ・心配は尽きないが、修学旅行は実施させてあげたいと思う。
- ・生徒の気持ちと心配する保護者の気持ちとは、違うところもあるだろう。
- ・高校でも修学旅行をどのように実施するか検討している。
- ・県内であっても無事に実施させてあげられればと思う。

9 その他

次回、第4回学校運営協議会を令和3年10月7日（木）18時00分から実施することを確認する。